

## 平成23年度 第1回みてやま交流会を実施しました

6月18日（土）、但馬文教府講堂兼体育室にて、「第1回みてやま交流会“いきいき・わくわく広場”」を開催しました。

当日会場には、子育て中の家族や、子育てグループら132名が集い、楽しいひとときを過ごしました。「てっせんの会」による手作りのお菓子やケーキも並べられ、多くの方にお求めいただきました。

出演くださいました近畿大学豊岡短期大学地域交流会の皆さん、但馬生活創造情報プラザ登録グループ「ひだまりの会」の皆さんをはじめ、参加いただきました皆さん、本当にありがとうございました。

### 但馬生活創造応援隊



### 第1部 オープニング・シアター

近畿大学豊岡短期大学地域交流会のみなさんによる手遊びとペープサート（紙人形劇）

「ほちほちいこか」（出典：マイク・セイラー作、今江祥智訳の絵本）を披露いただきました。

重量級のカバくんが、いろいろなお仕事に挑戦する。消防士、船乗り、ピアニスト、パイロット…しかし、すべてあえなく失敗。「どないしたらええのんやろ。」途方にくれたカバくんはちょっと一休み。「ま、ほちほちいこかということや。」

このお話には、まず「世の中にはたくさんのお仕事がある」ということ、また「どんな事が自分に向いているのか、を焦らず探して欲しい。」「失敗を恐れずに、いろいろな事に積極的にチャレンジしてほしい。」というメッセージが込められています。

夢をもつてのびのび育てて欲しいという願いから、このお話が選ばれました。同時に紙人形の仕掛けの面白が見所のひとつです。ペープサートを披露くださった近畿大学豊岡短期大学地域交流会の皆さんは、「実際に、近くで小さなお子さんのきらきらした目を見ることができて、参加して良かったです。」とおっしゃっていました。



### 第2部 “かみずもう”であそぼう！

但馬生活創造応援隊による紙遊び

折り紙や牛乳パックで作ったカ士に、思い思いの色を塗り、自分だけがカ士の完成！初めて出会うお友達とも、仲良く対戦していました。



### 第3部 おはなしをたのしもう！ 但馬生活創造情報プラザ登録グループ 「ひだまりの会」による大型紙芝居 “ぶんぶくちゃがま”

おじいさんに助けもらったタヌキが、お礼に茶釜に変身し、自身を売るように申し出るが大失敗・・・

今度は、網漕りする茶釜に変身し、見世物小屋をひらくと人気が出て大成功！優しいおじいさんは豊かになり、ひとりぼっちのタヌキは寂しい思いをしなくてすむように・・・というお話。

